

政務活動報告書

令和 6 年 6 月 7 日

〔会派名： 公明党 〕

代表者氏名	富田真由美	記録者氏名	富田真由美
活動者氏名	富田真由美		
活動日	令和 6 年 6 月 4 日（火）～令和 6 年 6 月 4 日（火）		
活動先	松阪市		
活動目的	松阪市役所に設置されている軟骨伝導イヤホンについて		

概要

近年高齢化が進み難聴の方も増加している。

難聴対策として補聴器が知られているが、一般的に「補聴器」は、収集した音を増幅して外耳道に送るものだが、様々な原因で外耳道が閉鎖している方には、骨導補聴器が用いられてきた。

近年、この 2 種類の補聴器に加え、耳の軟骨を振動させて音を伝える「軟骨伝導」の新しい技術を用いたイヤホンが開発された。

さまざまな難聴者に適用できる聴覚補助機器として、奈良県立医科大学の細井裕司学長が発見した仕組みで、従来の「骨伝導」より痛みや音漏れが少ないといった利点がある。自治体の窓口では、狛江市が窓口で高齢者に大きな声で伝えようとする、個人情報報が周りの人に伝わってしまう問題を考え、全国で初めて導入をした。

松阪市においては、コロナで窓口にアクリル板を設置し、対面での対話の聞こえにくさがあり介護福祉課の窓口に設置した。現在のところ利用者は多くはないが、周知をしていく。庁内で必要であれば他の窓口でも使用しているとのこと。

購入金額は、27,280円（税込・充電器・設置台付き）

実際に体験をさせてもらい、聞こえやすいことがわかった。「聞こえ」のサポートに繋がっていくと思う。

